

薬剤師教育センター

設置目的

■ 地域医療の充実・薬剤師確保

- 大分県の薬剤師不足および地域偏在に対する支援
 - ・ 大分県病院薬剤師の偏在指標：0.73（全国32位）
- ※偏在指標：需給に基づく地域間の偏りを示す指標

■ 薬剤師の育成拠点

- 次世代薬剤師のスキルアップ、育児・介護世代薬剤師の復職支援

組織体制

薬剤師教育センター

- センター長：薬剤部教授 伊東弘樹
- 副センター長：薬剤部准教授 吉川直樹
- 薬剤師臨床研修管理委員会
(医師・薬剤師・看護師など多職種)
- 研修プログラム策定・評価・改善

主な業務内容

業務	概要
① 薬剤師の研修受入	地域医療機関・保険薬局の薬剤師を対象に、専門薬剤師・認定薬剤師取得に必要な研修を実施
② 実務実習生受入	薬学部長期実務実習生（4・5年生）の受入れ・指導を実施
③ 薬剤師派遣	大分県との協力の下、当院の薬剤師が、一定期間、別の保険医療機関に勤務
④ 臨床研修	薬剤師免許取得直後の薬剤師を対象とした病棟薬剤業務、チーム医療等を広く習得できる総合的な研修を実施
⑤ 地域医療機関との共同研究	患者アウトカム向上を目指した研究活動を実施
⑥ 復職支援	ブランク後の薬剤師を対象としたリカレント教育を実施
⑦ 薬剤部との連携	教育・研究の連携強化

地域連携

大分県と協力し、薬剤師が少ない地域を選定し、出向先の医療機関を検討

情報公開

薬剤師臨床研修管理委員会にて薬剤師臨床研修プログラムを策定し、当院薬剤部ウェブサイトで公開

稼働実績

2025年4月：プログラム対象研修開始（薬剤部所属）
2025年4月：地域派遣薬剤師1名（病院勤務経験10年超）
出向中（出向先エリアの病院薬剤師偏在指標：0.32）

今後の展望

地域医療機関との連携を強化し、研修を通じて医療現場を支援するとともに、薬剤師確保に取り組む。さらに、質の高い薬剤師の育成を目指す。